



銀座で「利根沼田みのりの里」の農産物や観光をPR！

利根沼田みのりの里PRイベント in ぐんまちゃん家

- 期日：10月11日(水)
- 場所：ぐんまちゃん家（ぐんま総合情報センター）
- 主催：利根沼田農業事務所（利根沼田みのりの里プロジェクト実行委員会）
- 内容：「みのりの里スタンプラリー」や観光のPR、利根沼田産農産物の販売、りんご・ぶどう・ブランド米の試食宣伝、「ドライえだまめ」のPR

利根沼田産農産物や観光農園をPR！

首都圏で利根沼田地域の安全・安心で美味しい農産物等を宣伝するとともに、農産物直売所や観光農園等への誘客を促進するために、利根沼田みのりの里プロジェクト実行委員会（事務局：利根沼田農業事務所）、農産物直売所（道の駅あぐりーむ昭和、尾瀬市場）、利根実業高等学校、県農村整備課のメンバーが、銀座で「利根沼田みのりの里PRイベント in ぐんまちゃん家」を開催しました。当日は、店頭で利根沼田産りんご（秋映、シナノスイート、昂林）とぶどう（藤稔、高妻）の試食宣伝が行われ、「ぐんまちゃん」も加わって盛況に行われました。

店内では管内の観光農園や観光地のパンフレットが置かれ、6月から実施中の「利根沼田みのりの里スタンプラリー」の紹介が行われるなど、利根沼田地域の魅力をPRしていました。

道の駅あぐりーむ昭和からは、りんご・ぶどう・トマト・ほうれん草等の青果物や手作りみそ・さしみこんにやく等の加工品が、尾瀬市場からは、りんご・ぶどう・トマト・ブロッコリー・しいたけ・花豆等の青果物やトマトジュース・はちみつ等の加工品が販売され好評でした。

また、今年から販売が始まった「ドライえだまめ」は、利根沼田産枝豆「豆王」を障害者就労支援事業所で一粒一粒丁寧に手作業で乾燥加工した「農福連携」の産物で、アンケートに答えてくれた方先着100名に「ぐんまの農福ドライえだまめ」がプレゼントされました。



「道の駅あぐりーむ昭和」ブース



「尾瀬市場」ブース

揃いの甲冑姿で利根実業高生が「戦国米セット」PR！

利根実業高等学校食品文化コースでは、利根沼田地域が美味しいお米の産地であることをアピールするために「戦国米セット」をプロデュースしており、パッケージは真田の六文銭にブランド米6種類の名称をあしらったデザインで、忍びをイメージした黒米（古代米）や各ブランド米のパンフレットも同封されています。手作りの真っ赤な甲冑を身につけた13人の勇士が店頭と店内に分かれて米の試食宣伝を行うとともに、農産物のPRに奮闘していました。



「戦国米セット」ブース



りんご・ぶどう・お米の試食宣伝